

# 総合学習通信

2022.12.16

いつも本校の教育活動にご協力いただきありがとうございます。さて、本校では、昨年につき、子どもたちのこれから身につけてほしい力を地域の方々と協力しながら育てていく取り組みを進めております。そのひとつが「総合的な学習」の時間です。4年生は昨年交流会館からの依頼を受け、「神津交流会館を盛り上げよう」と、様々な催しを考え、試行錯誤し、実行しました。3年生にとっては初めての総合的な学習です。大事なことは、催しを成功させることだけではありません。学習の過程で子どものアイデアを最大限に認め、失敗も推奨することで次の発想へと転換していくことを大切にしています。

## 活動内容

9月に猪名川河川事務所から「猪名川河川レンジャー」にお越しいただき、出前授業をしてもらったことをきっかけに、子どもたちは猪名川のために自分たちができることはないか、考え始めました。そして今年は「猪名川を発展させよう」をテーマに、猪名川発展プロジェクト始動中です！



3, 4年生合同でチームをつくり、それぞれ担当の先生の元で活動しています。この3・4年合同という点もポイントです。学年が50人に満たない神津小学校では、見知った仲間と6年間を過ごします。これは神津小学校の強みでもあります。その分、中学校に入ったときのギャップは他の小学校よりも大きくなります。学年を越えたグループで、じっくり話し合うことは子どもたちにとって新鮮な経験となっています。「異なる価値観の人たち」と協同する力が大事になってくることもポイントです。



仕掛けをネットで調べてみたよ！

ポイ捨て禁止のポスターを児童館に掲示してもらおう

イベントで使う物は河川敷から・・・

## 広がる子どもの発想力

どのチームも試行錯誤が止まりません！！外来種を駆除しようとするチームはまず、外来種を手に入れる発想に至ります。生物であれば仕掛けを作ってしかけたり、植物であれば必死に手作業で抜きに行ったり・・・。しかし、自分たちの力だけでは限界があることに思考がたどり着きます。専門機関に連絡してアドバイスを貰おうとしたり、協力をお願いしたりと、どんどん学校を越えていきます。

安全チームはゴミ箱の設置を考えていましたが、河川事務所(国土交通省)の許可がいることに気がつきます。許可をとろうとしたものの、残念な結果に・・・。そこでも子どもたちは社会を知ることになります。次はどうしようとする面白さを感じてくれると良いです。

宣伝チームや環境保全チームは、何かを企画することの大変さを感じているところです。日程をどのように設定したら良いか、どのような内容にすれば皆が関わってくれるか・・・。

子どもが失敗や行き詰まりを感じた時、そのことをエネルギーに変え、次の一歩へ踏み出せる力をつけるため、教師が一丸となっていきます。外来生物捕獲のための仕掛けも、子どもたちの期待通りに上手くいくかは分かりません。さて、次はどうなるのか！？お子さんがどのチームにいるのか、是非訪ねてみてください(^^)

猪名川発展プロジェクト		
< 藪浦先生 担当 >	< 正谷先生 担当 >	< 有吉先生 担当 >
<b>安全チーム</b> 猪名川にポイ捨てをされないようにゴミ箱設置などを考え中	<b>環境保全チーム</b> 河川敷のゴミ拾い大会を計画中	<b>植物チーム</b> 河川敷の外来植物を調べて駆除するために活動中！アレチウリをどう駆除したら良い!?
<b>宣伝チーム</b> 猪名川でのイベントを考え、にぎやかにしようと考え中	<b>水中生物チーム</b> 水中の外来生物を調べ、駆除するためにどうすれば良いか考え中	<b>陸上生物チーム</b> 河川敷の外来生物を駆除するためにどうすれば良いか考え中

神津小学校3・4年のプロジェクトを温かく見守っていただくとともに、子どもたちの大きな可能性にご期待ください！！

